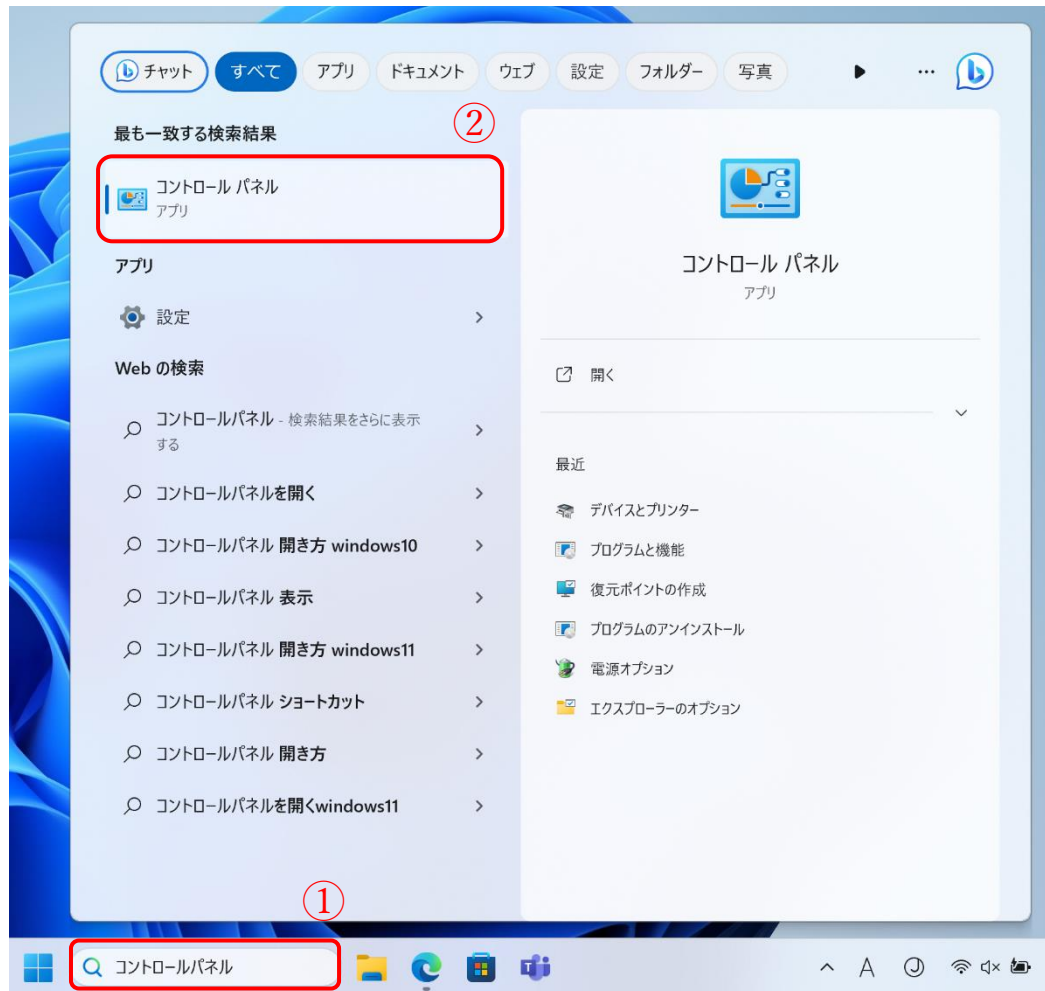


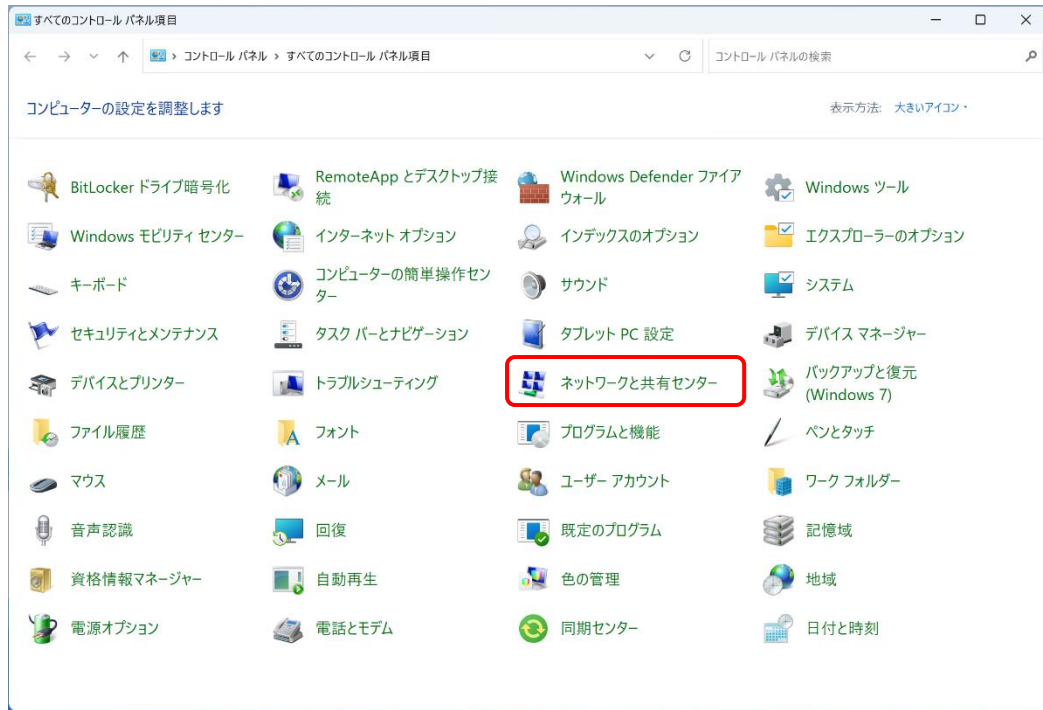
無線 LAN (eduroam) 接続設定 – Windows11

令和 5 年 9 月 11 日

1. Windows マーク横の検索ボックスに「コントロールパネル」と入れ、コントロールパネルを開きます。



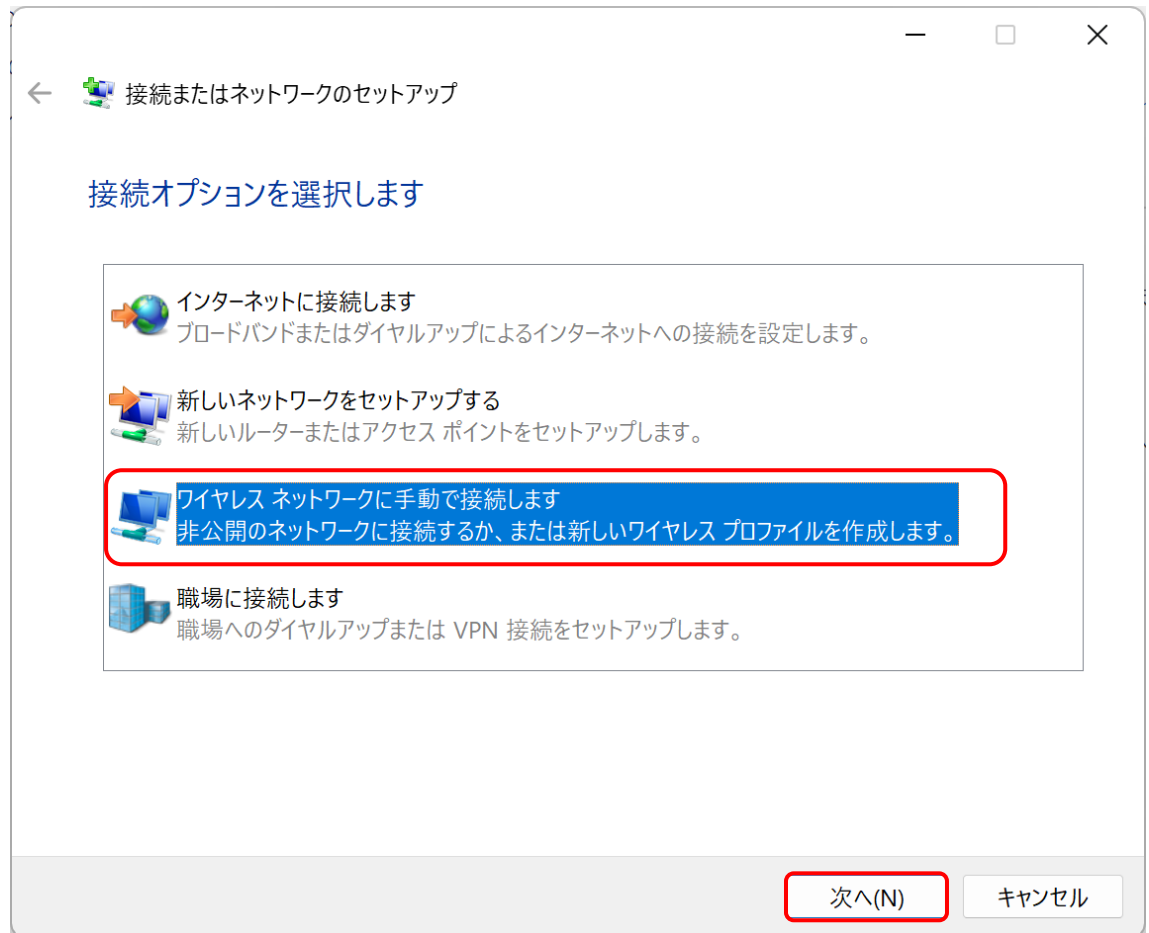
2. 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3. 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



4. 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 以下の通り入力し、「次へ」をクリックします。

「ネットワーク名」: eduroam (訪問機関先により異なる場合があります)

「セキュリティの種類」: WPA2-エンタープライズ

「暗号化の種類」: AES

← ワイヤレス ネットワークに手動で接続します

追加するワイヤレス ネットワークの情報を入力します

ネットワーク名(E):

セキュリティの種類(S):

暗号化の種類(R):

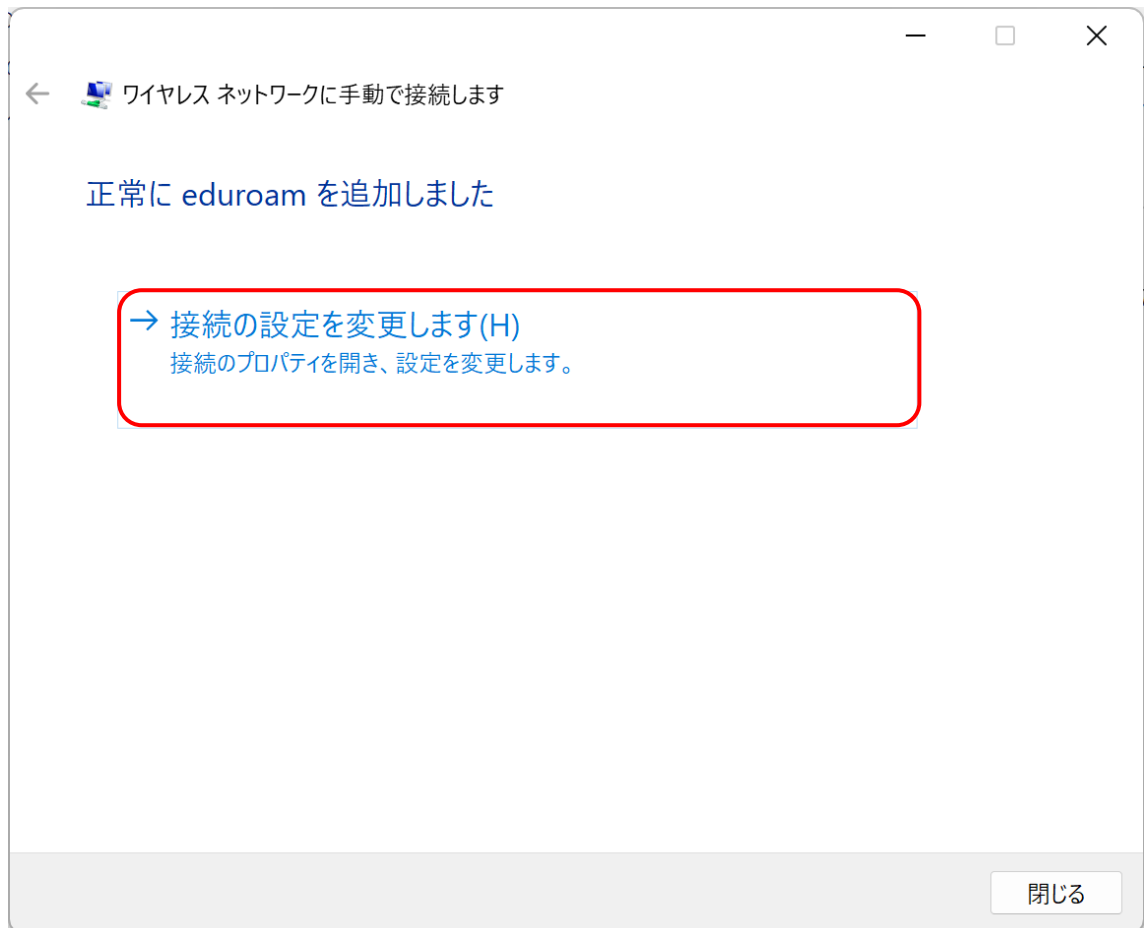
セキュリティ キー(C): ☐ 文字を非表示にする(H)

☒ この接続を自動的に開始します(T)

☐ ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する(O)

警告: 選択すると、このコンピューターのプライバシーが危険にさらされる可能性があります。

6. 「正常に eduroam を追加しました」の表示が出たら、「接続の設定を変更します」をクリックします。



7. 「セキュリティ」タブを選択し、「Microsoft: 保護された EAP (PEAP)」を選択します。
- 「ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する」のチェックを外し、「設定」ボタンをクリックします。

eduroam ワイヤレス ネットワークのプロパティ

接続 セキュリティ ①

セキュリティの種類(E): WPA2 - エンタープライズ

暗号化の種類(N): AES

ネットワークの認証方法の選択(O): ②
Microsoft: 保護された EAP (PEAP) ④

③
☐ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)

設定(S)

詳細設定(D)

OK キャンセル

8. 「証明書を検証してサーバーの ID を検証する」をチェックします。
- 「次のサーバに接続する」をチェックし、「federated-id.eduroam.jp」を入力します。
- 「信頼されたルート証明機関」一覧から「Security Communication RootCA2」をチェックします。
- 「認証方法を選択する」プルダウンメニューから「セキュリティで保護されたパスワード(EAP-MSCHAP v2)」を選択し、「OK」をクリックします。

The screenshot shows the 'Protected EAP Properties' dialog box. Red circles and boxes highlight specific settings: 1. 'Connect using the following authentication method:' section, where 'Verify the certificate and the server ID' is checked. 2. 'Connect to the following server' section, where the server name 'federated-id.eduroam.jp' is entered. 3. 'Trusted root certificate authority' list, where 'Security Communication RootCA2' is selected. 4. 'Select authentication method' dropdown, where 'Security protected password (EAP-MSCHAP v2)' is chosen. Other visible options include 'High speed reconnect' and 'Server disconnect if no TLV'.

保護された EAP のプロパティ

接続のための認証方法:

☒ 証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V)

☒ 次のサーバーに接続する (例: srv1、srv2、.*%.srv3%.com)(O):

federated-id.eduroam.jp

信頼されたルート証明機関(R):

- ☐ Microsoft Root Certificate Authority 2010
- ☐ Microsoft Root Certificate Authority 2011
- ☐ Microsoft Time Stamp Root Certificate Authority 2014
- ☐ Security Communication RootCA1
- ☒ Security Communication RootCA2
- ☐ Starfield Class 2 Certification Authority
- ☐ Starfield Root Certificate Authority - G2
- ☐ Symantec Enterprise Mobile Root for Microsoft
- ☐ USERTrust ECC Certification Authority

接続前の通知(T):

サーバーの ID を確認できない場合にユーザーに通知する

認証方法を選択する(S):

セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2)

構成(C)...

☒ 高速再接続を有効にする(F)

☐ サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D)

☐ ID プライバシーを有効にする(I)

OK キャンセル

9. 「詳細設定」をクリックします。

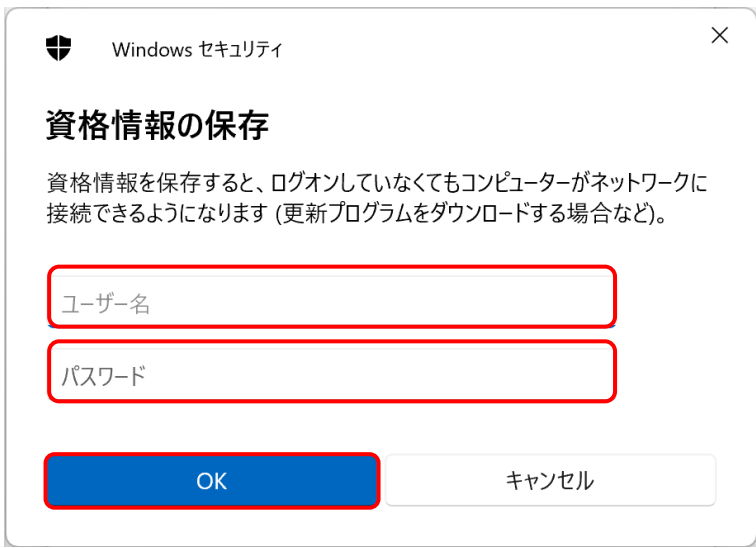
The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "eduroam ワイヤレス ネットワークのプロパティ" (eduroam Wireless Network Properties). It has two tabs: "接続" (Connection) and "セキュリティ" (Security), with the latter being active. The "セキュリティ" tab contains the following settings:

- "セキュリティの種類(E):" (Security type) is set to "WPA2 - エンタープライズ" (WPA2 - Enterprise) via a dropdown menu.
- "暗号化の種類(N):" (Encryption type) is set to "AES" via a dropdown menu.
- "ネットワークの認証方法の選択(O):" (Select network authentication method) is set to "Microsoft: 保護された EAP (PEAP)" (Microsoft: Protected EAP (PEAP)) via a dropdown menu. To the right of this dropdown is a button labeled "設定(S)" (Settings).
- Below the authentication method dropdown is a checkbox labeled "ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)" (Use this connection's credentials every time I log on). The checkbox is currently unchecked.
- At the bottom left of the dialog, there is a button labeled "詳細設定(D)" (Advanced settings), which is highlighted with a red rectangular box.
- At the bottom right of the dialog, there are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel).

10. 「認証モードを指定する」をチェックし、「ユーザ認証」を選択します。
- 個人専用（自分だけ使用する）PCをお使いの方は、「資格情報の保存」をクリックし、**eduroam 用アカウント**を入力します。
 - 共有（他の方も使用する）PCをお使いの方は、**eduroam 用アカウント**を入力せずに 12 へ進みます。
- ※無線 LAN（eduroam）接続時に毎回ユーザ名とパスワードを聞かれるのでそのときに **eduroam 用アカウント**を入力します。

キャンセル

11. eduroam 用アカウントを入力し、「OK」をクリックします。



A Windows Security dialog box titled "資格情報の保存" (Save Credentials). It contains a message: "資格情報を保存すると、ログオンしていなくてもコンピューターがネットワークに接続できるようになります (更新プログラムをダウンロードする場合など)。" (Saving credentials allows your computer to connect to the network without logging on (e.g., when downloading updates)). Below the message are two input fields: "ユーザー名" (Username) and "パスワード" (Password). At the bottom are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel). The "OK" button is highlighted with a red border.

12. 「詳細設定」と「eduroam ワイヤレスネットワークのプロパティ」のウィンドウの「OK」を順次クリックします。

13. この状態でしばらく待つと、自動的にユーザ認証が進み、ネットワークに接続されます。

自動的に接続されない場合は、タスクバーのネットワークアイコンをクリックし、「edruaom」をクリックして、「接続」をクリックします。

